



2026年5月15日

各位

会社名 ヒロタグループホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 遠藤 隆史
(コード番号 3346 名証ネクスト)
問合せ先 取締役 瀬山 剛
(電話番号) 03-6281-4007

2026年3月期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年11月13日に公表いたしました2026年3月期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,777	△27	△25	38	1.44
当連結実績 (B)	1,692	△117	△130	△35	△1.35
増減額 (B-A)	△84	△90	△105	△73	△2.79
増減率 (%)	△4.7	—	—	—	—
(ご参考) 2025年3月期連結実績	2,340	△357	△356	△412	△22.46

2. 差異の理由

(売上高・営業利益)

スイーツ事業につきましては、洋菓子のヒロタにおいて業務提携先との協業による製造特化体制への転換を完了し、販売管理費の大幅な削減により収益構造の改善が着実に進みました。トリアノン洋菓子店につきましても、直営店舗の販売体制強化および季節に合わせた商品開発を継続し、第3四半期には単月黒字化を達成いたしました。この結果、スイーツ事業のセグメント利益は前回予想と概ね同水準となりました。

美容ヘルスケア事業（ME X商事）につきましては、第1四半期および第2四半期は堅調に推移し営業利益および経常利益を確保いたしました。2025年11月以降、外部環境の変化により中国からの訪日観光客が大幅に減少したことから、下期において売上高およびセグメント利益が前回予想を大きく下回る結果となりました。

以上の結果、連結売上高は1,692百万円（前回予想比△84百万円）となりました。美容ヘルスケア事業における売上高の下振れに加え、原材料費・光熱費の高止まりにより売上総利益が圧迫され、連結営業損失は117百万円（前回予想比△105百万円）となりました。

（経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益）

営業外費用において保険解約損を計上したほか、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を計上いたしました。売上高の下振れおよび原価率の悪化を主因とする経常損失の拡大が重なり、親会社株主に帰属する当期純損失は35百万円（前回予想の当期純利益38百万円から73百万円の下振れ）となりました。

以 上